第12回 実践力up！セミナー

事例検討を通して学ぶ
検査バッテリーの組み方から所見作成まで

WAIS-Ⅳ、バウムテスト、SCTを実施した精神科病院での事例をもとに、検査の一連の流れについて、参加者同士で意見を交わしながら、一緒に考える研修会です。

グループワーク
あります！

心理検査のオーダーが出てから所見が完成するまで、様々な点で悩むことはありませんか。
本研修会では、「検査オーダーとクライエントに合わせた検査バッテリーの組み方」と「結果からどのように見立て、総合所見に落とし込んでいくのか」を、事例を通して、参加者の皆さんとともに考えていきます。
講師には、病院臨床のご経験が豊富な梨谷竜也先生（社会医療法人ペガサス）をお迎えし、医療分野で役立つアセスメントについてのミニレクチャーと、事例への助言をいただきます。事例提供は渡辺瑞貴先生（浅香山病院）です。
また、参加者同士で意見を交換し合うグループワークの時間を設ける予定です。
ぜひ検査の一連の流れについて、ともに考え、悩みませんか。ご参加をお待ちしております。



講師　梨谷 竜也 先生
社会医療法人ペガサス

日時　2027年1月31日（日）
13:30～16:30

場所　ドーンセンター 特別会議室

定員　50名

申込締切　1月24日
ただし、定員に達し次第、
締め切りとさせていただきます

お申し込みはこちら
（イベントペイ）
※システム利用料275円がかかります

https://eventpay.jp/event_info?shop_code=0024270865075630&EventCode=C524951377

参加費
大阪府臨床心理士会 会員　（受付：2026/11/1～）2,000円
大阪府臨床心理士会 非会員・公認心理師
（受付：2026/12/1～）3,000円

お問い合わせ　iryouhoken20270131@gmail.com

主催　大阪府臨床心理士会 医療保健部会